



取扱説明書

コードレスリベッター

DRG-4818

目次

コードレス工具の安全上のご注意	1
本製品使用上のご注意	6
リチウムイオン電池の使用上のご注意	7
各部の名称	9
用途	10
蓄電池の取り付け・取り外し方	10
充電方法	11
作業前点検	13
ご使用方法	14
点検・保守	15
故障かな?と思ったら	17
メモ	18

ご使用前に必ずお読みください

- このたびは株式会社 IKK コードレスリベッターをお買い上げいただき、ありがとうございました。
- ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。お読みになった後は、いつでも見られる所に大切に保管して下さい。

▲ 警告 **▲ 注意** の区分について

ご使用上の注意事項は「▲ 警告」「▲ 注意」に区分してあり、それぞれ次の意味を表します。

▲ 警告 誤った使用方法をした場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性のある場合

▲ 注意 誤った使用方法をした場合、作業者が障害を負う人身事故につながる恐れのある場合および、機械の破損・故障が発生する恐れのある場合

なお、「▲ 注意」と記載された事項であっても、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載しておりますので、必ずお守りください。

コードレス工具の安全上のご注意

- ・ご使用前に安全上のご注意をすべて良く読み、理解したうえで正しくご使用ください。
- ・お読みになった後はお使いになられる方がいつでも見られる所に大切に保管してください。
- ・火災・感電・けがなどの事故を未然に防ぐために安全上のご注意は必ず守ってください。

▲ 警 告

*誤った使用方法をした場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性があります。

◆この製品は、本取扱説明書で説明されている以外の用途には絶対にお使いにならないでください。

◆専用の充電器や蓄電池を使用してください。

・この取扱説明書または弊社カタログに記載されている指定の充電器や蓄電池を使用してください。指定された以外の蓄電池を使用すると、破裂して傷害や損害を及ぼす恐れがあります。

◆正しく充電してください。

・この充電器は、定格表示してある電源で使用して下さい。直流電源、昇圧器などのトランス類では使用しないでください。

異常に発熱し、火災の恐れがあります。

・温度が0°C未満、または40°Cを超える場合は蓄電池を充電しないでください。正しく充電されないばかりか、蓄電池の寿命が短くなります。また破裂や火災の原因になります。

・蓄電池は換気の良い場所で充電し、充電中は布などで覆わないでください。破裂や火災の恐れがあります。

・使用しない場合は、差し込みプラグを電源から抜いてください。

感電や火災の恐れがあります。

◆蓄電池の端子間を短絡(ショート)させないでください。

- ・短絡(ショート)防止の為蓄電池を保存する際は、必ず付属の電池カバーをかぶせて保管してください。
- ・釘袋の中など金属類と同じ袋や箱に入れて保管すると、短絡(ショート)して、発煙・発火・破裂などの恐れがあります。

◆使用者以外近づけないでください。

- ・機械の使用者を特定し、それ以外の方が触れないようにしてください。

◆感電に注意してください。

- ・湿気はモーターの絶縁性を低下させ、感電事故の元になります。雨中、ぬれた場所、機械内部に水や油の入りやすい場所などでは使用しないでください。
- ・濡れた手で充電器の電源プラグに触れないでください。

感電の恐れがあります。

◆作業台・作業場所はいつもきれいに保ってください。

◆保護メガネ・ヘルメット・ゴム底の安全靴をはいてください。

- ・作業時は、保護メガネを使用してください。また、ほこりが多く出る場合は防塵マスクと集塵機(集塵装置)を併用してください。

切削したものや粉塵が目や鼻に入る恐れがあります。

◆加工するものをしっかりと固定してください。

- ・加工するものを固定する為に、クランプや万力などを利用してください。
- 手で固定するより安全で、両手でコードレス工具を使用出来ます。
- 固定が不十分な場合は、加工するものが飛んで、けがの原因になります。

◆安定した場所・安定した姿勢で使用してください。

◆きちんとした服装で作業してください。

- ・だぶだぶの衣服・ネックレスなどの装身具・ネクタイ・袖口の開いたもの、首に巻いたタオルや編手袋などは機械の回転部に巻き込まれる恐れがあります。

◆引火・爆発にご注意ください。

- ・電動工具は使用中やスイッチの開閉時に整流火花を発します。ラッカー・ペイント・ベンジン・シンナー・ガソリン・ガス・接着剤などの引火や爆発の恐れがある場所での使用は危険ですので絶対に使用しないでください。
- ・密閉された部屋、坑内などの換気の悪いところでの使用も避けてください。

◆蓄電池を火の中に投入しないでください。

- ・破裂したり、有害物質の出る恐れがあります。

◆電動工具本体のスイッチを切り、充電池を電動工具から抜いてください。

- ・使用しない時、移動する時、点検・整備・修理をする場合

- ・刃物類・消耗品・付属品の交換や掃除・点検などの場合

- ・その他、危険が予想される場合。

- コードレス工具が作動して、けがの原因になります。

◆スパナやレンチなどは必ず取り外してください。

- ・電源を入れる前に、使用した工具類が取り外してあることを確認してください。

◆不意な始動にご注意ください。

- ・スイッチに指をかけた状態で機械を動かさないでください。スイッチに指をかけ
ていなくても移動中にスイッチが他の場所に引っかかる場合があります。

- ・蓄電池を電動工具にセットする前に、スイッチが切れていることを確認してくだ
さい。

◆十分に注意して油断せずに作業を行ってください。

- ・安全に作業するために、無理な操作、能力以上の作業はしないでください。

- ・作業をする際は取扱方法、周りの状況などに常識を働かせ、十分に注意して
作業を行ってください。

- ・高所での作業時には下に人がいないかもよく確かめてください。

- ・疲れている時、注意力が散漫な時は使用しないでください。

- ・充電器に差し込みプラグを差したままや、機械の電源を入れたままその場を離
れないでください。

- ・使用中は刃物や回転部分、切り屑に触れたり体の各部を近づけないで下さい。

◆損傷した部品がないかを使用前に点検してください。

- ・使用前に蓄電池や保護部分に損傷がないかを十分点検し、正常に動作する
か、所定の機能を発揮するかを確認してください。

- ・スイッチ始動および停止操作のできないコードレス工具は、使用しないでくだ
さい。異常動作して、けがの原因になります。

- ・電源プラグやコードが損傷した充電器や、落としたり何らかの損傷を受けた充
電器は使用しないでください。感電や短絡(ショート)して発火する恐れがありま
す。

- ・充電器の電源コンセントに差し込んだ時、ガタついていたり、すぐ抜ける場合は
使用を中止し、修理へ出してください。加熱して故障の原因となります。

- ・刃物および工具類は指定された純正部品を使用してください。また、刃物にお
いては新品または新品同様で破損、欠陥のないものを使用してください。

- ・使用中に異常を感じたら直ちに使用をやめ、点検・修理を行ってください。

◆指定の純正部品をお使いください。

- ・当取扱説明書および弊社カタログなどに記載されている以外の付属品や消耗
部品は事故やけがの原因になる恐れがありますので使用しないでください。

◆電動工具の修理は専門店に依頼してください。

- ・修理の際はお買い求めの販売店または株式会社 IKK にお申し付けください。
- ・ご自分で修理されると、事故やけがの原因になります。

 **注 意**

*誤った使用方法をした場合、人身事故や機械の破損・故障が発生する可能性があります。

◆最大能力を超えた作業や急激な操作はしないでください。

- ・仕様欄にある本機の最大能力を確認してください。
- ・能力を超えた使用は機械の故障を招くだけでなく、大変危険です。
- ・急激な作業は機械の損傷や事故につながります。
- ・モーターがロックするような無理な使い方はしないでください。

発煙、火災の恐れがあります

◆電動工具は大切に取り扱ってください。

- ・誤って落としたり、ぶつけたりしますと外枠が変形したり、破損する場合があります。そのような時は必ず使用前に十分な点検を行ってください。

◆充電器のコードを乱暴に扱わないでください。

- ・コードを持って充電器を運んだり、コードを引っ張ってコンセントから抜かないでください。
- ・コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
- ・コードが踏まれたり、引っ掛けられたり、無理な力を受けて損傷する事がないように、充電する場所に注意してください。感電や短絡(ショート)して発火する恐れがあります。

◆コードレス工具は、注意深く手入れしてください。

- ・安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。破損した刃物類を使用すると、けがの原因になります。
- ・付属品の交換は、取扱説明書に従って下さい。けがの原因になります。
- ・充電器に延長コードを使用する場合は、事前に点検し、損傷している場合には交換してください。感電や短絡(ショート)して発火する恐れがあります。
- ・握り部は、常に乾かして綺麗な状態に保ち、油やグリースが付かない様にしてください。けがの原因になります。

◆電動工具は次のような場所に保管してください。

- ・お子様の手が届かないところ、または錠のかかる不安定でない所
- ・温度や湿度の急変せず、温度が50°C以上に上がらない所(金属の箱や夏の車内などは不可)
- ・直射日光や雨の当たらない、湿気のない、乾いた所
- ・引火または爆発の恐れがある揮発性物質の置いていない所

◆本体の風窓はふさがないでください。

- ・電動工具にある溝や風窓は電動工具の性能を発揮するうえで重要な働きをする部分です。ふさいだり、泥などが詰まつたりしないようご注意ください。

◆屋外使用に合った延長コードを使用してください。

- ・屋外で充電する場合、キャブタイヤコードまたはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。

◆指定以外の電圧で充電しないでください。

- ・充電が十分にできなかったり、充電器が焼損するなど事故の原因となります。
- ・直流電流ではお使いにならないでください。
- ・指定電圧(100V)の上下10%以内でご使用ください。

騒音防止規制について

騒音に関しては、法令および各都道府県などの条例で定める規則があります。周囲に迷惑をかけないよう各条例で定める騒音規制値以下でご使用になることが必要です。状況に応じ、遮音壁を設けて作業してください。

本製品の使用上のご注意

先に電動工具としての一般的注意事項を述べましたが、これからご使用いただくコードレスリベッターについてはさらに次に述べる注意事項を守ってください。

⚠ 警 告

*誤った使用方法をした場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性があります。

◆正しい用途で安全作業をしてください。

- ・本機は「ブラインドリベット（以下「リベット」と略す場合があります）の打ち込み作業」を目的とした電動工具です。この用途以外にはご使用できません。

◆最大能力を超えた作業はしないでください。

- ・仕様欄にある本機の最大能力を超えた作業はしないでください。
- ・ご使用の際にはサイズ・材質等の仕様にご注意ください。

◆使用中は工具本体を確実に保持し可動部分に手や顔を近づけないでください。

◆保護メガネ・ヘルメット・ゴム底の安全靴をはいてください。

◆工具を人に向けて使用しないで下さい。

◆スイッチが入る状態でその場を離れないでください。

⚠ 注 意

*誤った使用方法をした場合、人身事故や機械の破損・故障が発生する可能性があります。

◆ヘッドや付属品は正規の位置に確実に取りつけてください。

- ・指定された方法で新品または新品同様の破損の無いものをとりつけて下さい。

◆高所作業時は下に注意してください。

- ・高所での作業時は、下に人がいないことを良く確かめて作業してください。

◆異常が起きたらすぐ、運転を中止してください。

◆摩耗・破損・変形しているヘッド・ブラインドリベットは使用しないでください。

- ・摩耗や変形には常に注意し、異常があった場合は直ちに使用を止めて下さい。

◆ライトをのぞき込んで、直接ライトの光を目に当てないでください。

◆蓄電池2本以上の連続使用はしないでください。

- ・モーターが焼損する恐れがあります。

◆指定以外の蓄電池は使用しないでください。

リチウムイオン電池の使用上のご注意

本製品にはリチウムイオン電池が標準で付属されております。
次項に述べる注意事項を守って下さい。

⚠ 警 告

蓄電池の液漏れ、発熱、発煙、発火を未然に防ぐため以下の内容を必ず守って下さい。

- ◆蓄電池に切りくずやほこりがたまらないようにしてください。
 - ・作業中に切りくずが蓄電池にふりかからないようにしてください。
 - ・作業中に機体に付いた切りくず、ほこりが降りかかる場所に蓄電池を放置しないでください。
 - ・保管時、蓄電池は切りくず、ほこりを落とし、金属製の部品(ねじ、釘など)とは別々にしてください。
- ◆蓄電池に釘をさす、ハンマーでたたく、踏みつける、投げつけるなど強い衝撃を与えないでください。
- ◆外傷、変形の著しい蓄電池は使用しないでください。
- ◆(+) (-)を逆にして使用しないでください。
- ◆蓄電池を直接、コンセントや車のシガレットコンセントに接続しないでください。
- ◆蓄電池を指定機器以外の用途に使わないでください。
- ◆蓄電池を電子レンジに入れたり、高圧容器に入れるなど過熱、高圧をあたえないでください。
- ◆蓄電池が液漏れしたり、悪臭がするときは直ちに火気より遠ざけてください。
- ◆強い静電気を発生する場所では使用しないでください。
- ◆使用時間が著しく短くなった場合、使用を中止してください。
- ◆蓄電池の使用、充電、保管時に異臭を発したり、発熱、変色、変形、その他異常に気がついたときには、直ちに使用を中止して、お買い求めの販売店にご相談ください。

⚠ 注意

- ◆蓄電池が液漏れして液が目に入ったときは、こすらずにすぐ水道水などのきれいな水で十分に洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。
放置すると液により目に障害を与える原因になります。
- ◆蓄電池が液漏れして液が皮膚や衣類に付着した場合は、直ちに水道水などのきれいな水で洗い流してください。
皮膚がかぶれたりする原因になるおそれがあります。

蓄電池はリサイクルへ

コードレス工具に使用の蓄電池はリサイクル可能な貴重な資源です。蓄電池や製品の破棄の際は、リサイクルにご協力いただき、お買い求めの販売店にご持参ください。



●新しい蓄電池は、当社純正品をご使用ください。

当社指定の蓄電池以外の使用や分解、改造した物(蓄電池を分解してセルなどの内蔵部品を交換した物を含みます)は、安全性や製品に関する保障はできません。

各部の名称



仕様

型式	DRG-4818	標準付属品
打込能力	ブラインドリベット3.2~4.8mm	工具セット
打込本数 (1チャージ)	アルミ4.8: 約700本 ステンレス4.8: 約150本	レンチ ヘッド 「3.2」「4.0」「4.8」
ストローク	21mm	充電器・蓄電池
打込速度	約2秒	収納ケース(樹脂製)
電源・電流	DC18V	
外形寸法	(L)274 × (W)78 × (H)250 mm	
質量	1.95kg (蓄電池含む)	

充電器仕様

形式	7BC1801
入力電源	単相交流 100~240V
出力電源	DC18V 3A
充電時間	約80分

蓄電池仕様

形式	7B1840 (リチウムイオン電池)
電圧	DC18V
容量	4.0Ah

*指定された以外の充電器および蓄電池のご使用は絶対にやめてください。

用 途

ブラインドリベットの打ち込み作業。

▲ 注 意

- ・能力以上のブラインドリベットの打ち込み作業は、機械の故障の原因となりますので、ブラインドリベットのサイズや材質、適正かしめ板厚などの仕様を必ず確認し、ブラインドリベットの仕様の範囲で作業を行ってください。

蓄電池の取り付け・取り外し方

▲ 注 意

- ・蓄電池の取り付け、取り外しの際は、必ずスイッチが切れていることを確認してください。
- ・スイッチに指をかけて取り付け、取り外しを行わないでください。
- ・蓄電池取り付け後、本体と蓄電池の間にすき間が無い事を確認して下さい。

●蓄電池の取り付け方

機械本体をしっかりと支え、蓄電池の取り付け方向に注意して「カチッ」と音がするまで蓄電池をスライドさせます。



●蓄電池の取り外し方

機械本体をしっかりと支え、蓄電池側面のラッチを下方向へ押しながらスライドさせます。



充電方法

ご使用前、新品時、長期間ご使用にならなかつたとき、残量が残り少なくなったときは、次のように充電してください。

⚠ 注意

- ・差し込みプラグを電源コンセントに差し込んだ時、ガタついてたり、すぐ抜ける場合は使用を中止し、修理へ出してください。加熱して故障の原因となります。
- ・一度充電が完了した後、次の充電までに15分程度休ませてください。
- ・充電完了後は充電器から蓄電池を抜いて保管してください。
- ・正しい充電をしても、蓄電池の使用時間が著しく低下してきたときは、蓄電池の寿命が尽きたものとお考えいただき、新しい蓄電池と交換してください。寿命の尽きた蓄電池をそのまま使用していると、蓄電池だけでなく、充電器の故障の原因になります。

1. 充電器の準備

充電器の差し込みプラグを電源コンセントに差し込みますと、充電ランプが赤く点灯します。

2. 蓄電池を充電器に取り付ける

蓄電池をしっかりと突き当たるまで差し込んでください。

充電を開始すると、充電ランプが緑に連続点灯して、充電開始をお知らせします。



3. 充電する

充電状態表示ランプについて

充電器には、充電状態を表示する「充電ランプ」がついています。

各ランプの表示内容は以下のようになっています。

状態	ランプ表示
充電前	赤点灯
充電中	緑点灯
充電完了	緑点滅
充電待機	黄点滅
充電異常	黄点灯

充電時間について

充電を開始すると緑色のランプが点灯し、約80分で充電が完了します。

スタンバイの表示について

蓄電池が適合温度(0°C~40°C)でない場合、黄色のランプが点滅し、充電を開始しません。この場合は蓄電池を外し、適合温度になるまで待って下さい。工具を使用した直後の蓄電池は熱くなっていますので、蓄電池が少し冷めてから充電します。すぐ充電すると、蓄電池の寿命を短くします。

異常の表示について

蓄電池に異常がある時は、黄色のランプが点灯します。

▲注意

下記のいずれかの表示状態になった場合は、充電器の差し込みプラグを電源コンセントから抜き、蓄電池または、充電器を交換して下さい。

- ・全てのランプが点灯または点滅しない。
- ・黄色の表示ランプが点灯し続ける
- ・充電完了後に赤色ランプのみが点灯している。

4. 充電が終わったら

満充電になると、緑のランプが点滅します。

電源プラグをコンセントから抜き、充電器から蓄電池を抜き取ってください。

作業前点検

⚠ 警告

蓄電池を本体に取り付ける前に確認してください。

1. 蓄電池の状態を確かめてください。

蓄電池の外見に異常がないか、端子部がきれいで清潔であるかを確かめてください。亀裂、変形などがある場合は使用しないで下さい。

2. スイッチが切れていることを確かめてください。

不意な始動を防ぐため、スイッチの引き金を引き、放した時にスイッチが戻ることを確認してください。

3. 損傷した部品が無いかを点検してください。

スイッチなどの電気部品、ヘッドやクローピースなどと言った部分に損傷が無いかを点検して下さい。

4. ヘッドを取り付けてください。

リベットサイズとヘッドのサイズが適合しているかを確認し、付属のレンチでヘッドをトゥースピースケースにしっかりと、すき間が無いように取り付けてください。



ヘッドサイズ (刻印)	リベットサイズ	リベット材質
3. 2	4-	アルミ・鉄・ステンレス
4. 0	5-	アルミ・鉄・ステンレス
4. 8	6-	アルミ・鉄・ステンレス

⚠ 注意

本機の最大ストローク(21mm)より長いブラインドリベットは使用できません。

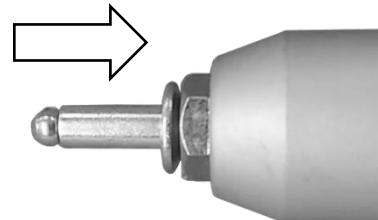
ご 使用 方 法

▲注 意

打ち込みリベットとヘッドのサイズが適合しているかを確認してください。
ヘッドとトゥースピースケースとの間にすき間の無い事を確認してください。

1. 正逆スイッチとリベットの挿入

正逆スイッチを「R」にし、リベットをマンドレル側からヘッドの奥まで差し込みます。



2. 部材へのセット

リベットを本体に差し込んだ状態で、リベットを下穴に挿入し、ゆっくり押し込むと本体の先端の筒状の部分が本体内に押し込まれますので、しっかりと突き当たるまで押し込んでください。

3. 打ち込み作業とマンドレル切断

「ヘッド」「リベット」「部材」が密着した状態で。スイッチを入れるとモーターが回転し、リベットの打ち込み作業を開始します。

しばらくしてリベットのマンドレルが切断されたらスイッチから手を離します。

※マンドレルが切断されない場合、正逆スイッチを「L」にしてスイッチを入れて、再度手順2から繰り返します。

4. マンドレルの排出

本体を部材から離すと、切断したマンドレルが排出されます。

※マンドレルが排出されない場合、本体を部材から離したまま、再度、スイッチを入れて下さい。



▲警 告

マンドレルが排出される際、マンドレルが勢いよく飛び出すことがあるので、周囲の安全を確認してください。

点検・保守

▲警告

- ・点検・保守を行う際は、必ずスイッチを切り、蓄電池を本体から抜いて下さい。

●ヘッドとネジの点検

各部取り付けネジの緩んでいるところがないかを定期的に点検してください。

ヘッドは定期的に着脱し、サビなどが付着しないようにして下さい。

ヘッドが摩耗・変形していた場合は、新品と交換して下さい。

●カーボンブラシの点検

モーター側面のブラシキャップを外し、カーボンブラシの摩耗具合を定期的に点検してください。大きく摩耗してきましたら新品と交換してください。

●表面の汚れ清掃

モーター部の外枠は強靭な合成樹脂ですが、ガソリン・シンナー・石油・灯油類を付着させると表面を痛めます。清掃の場合は、乾いた布、もしくは石けん水を付けた布などで拭いて下さい。

充電器のコードは油やグリースなどによって劣化しないように、表面の汚れを乾いた布などでふき取って下さい。

●端子部(工具本体、蓄電池)の点検

▲注意

- ・端子部に切りくず、ほこりがたまっている場合は、取り除いて下さい。
そのまま使用すると、故障の原因になります。

端子部に切りくず、ほこりがたまっているか点検してください。

作業前、作業後のほかに作業中でも時々点検してください。

●電動工具は次のような場所に保管してください。

- ・お子様の手が届かないところ、または錠のかかる不安定でない所
- ・温度や湿度の急変しない所
- ・直射日光や雨の当たらない、湿気のない、乾いた所
- ・引火または爆発の恐れがある揮発性物質の置いていない所

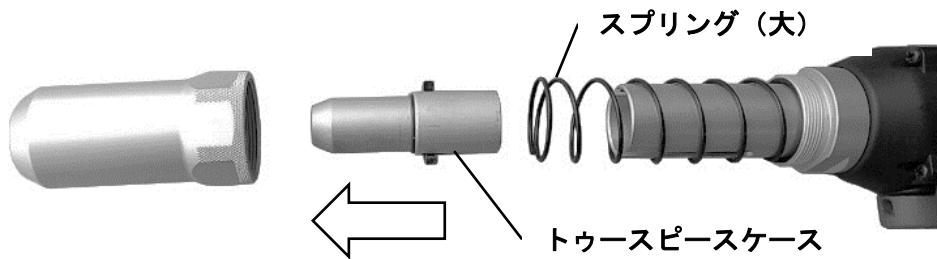
●各ケース内の点検・清掃

約1000回施工ごとに下記の手順で各ケース内の点検・清掃を行ってください。

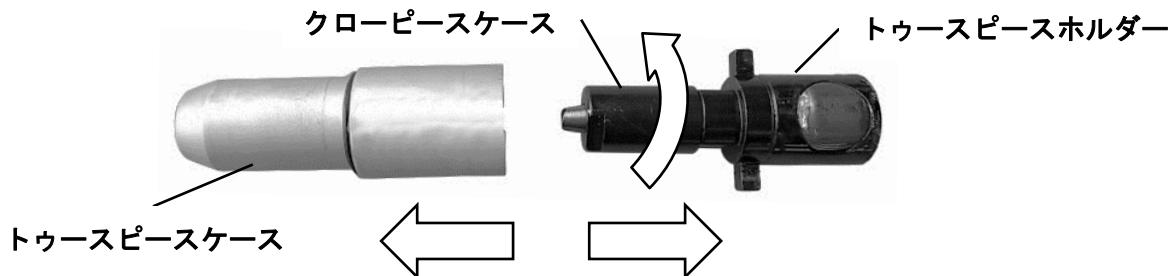
- ① アウターケースを時計回りに緩めて外します。



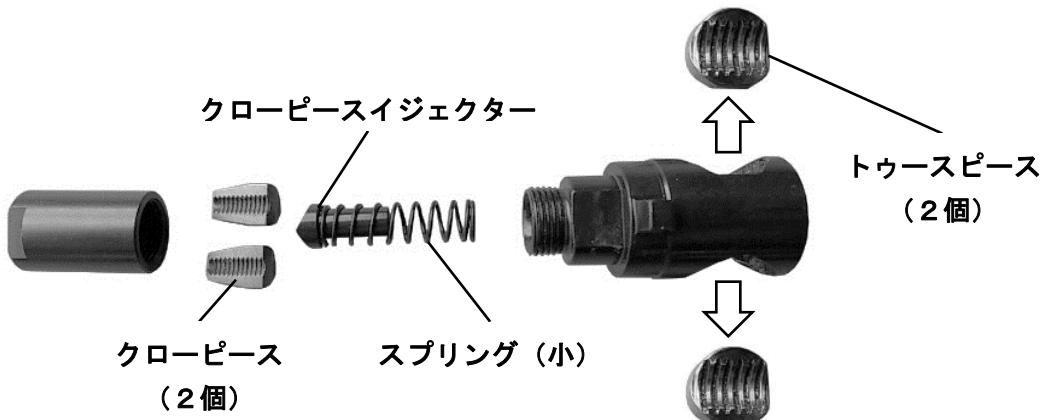
- ② トゥースピースケースを引き抜きます。



- ③ トゥースピースケースからトゥースピースホルダーを外し、クローピースケースを反時計回りに緩めて外します。



- ④ クローピースとトゥースピースを取り外して、各部品を清掃し、注油します。
摩耗している部品は交換してください。



- ⑤ 分解した時と逆の手順で各部品をしっかりと締め付けながら組み立てます。

故障かな？と思ったら

*症状が改善しない場合は、株式会社 IKK または最寄りの販売店へご相談ください。

症状	原因	対策
ブラインドリベットが施工できない	蓄電池の充電不足	蓄電池を充電する
	蓄電池の不良	蓄電池を交換する
	ブラインドリベットの不適合	ブラインドリベットの適合を確認する
	クローピースの汚れや摩耗	クローピースの洗浄、注油、交換 (P.16参照)
	トウースピースケースの緩み	トウースピースケースを締め付ける
マンドレルが排出されない	クローピースを押すバネが弱い	スプリング(小)を交換する
	ヘッドの誤り	正しいヘッドに交換する
	ヘッドが摩耗している	ヘッドを新品に交換する
	ケース内の汚れ・詰まり	各ケースを分解し洗浄、注油、交換 (P.16参照)
施工中にモーターが止まる	マンドレルが詰まっている	詰まったマンドレルを取り除き、確認する
	過負荷	ブラインドリベットの適合を確認する
	回路の過熱	機械を休ませて冷やす
トウースピースケースが元の位置に戻らない	蓄電池の充電不足	蓄電池を充電する
	クローピースの緩み	クローピースを締め付ける

×

モ

購入された販売店、機械番号、使用履歴などを書き込んでおくと、問い合わせの際便利です。

ご修理の際は

IKK製品は、厳密な精度で製造されておりますが、もし正常に作動しなくなった場合には、決してご自分で修理をなさらずにお買い求めの販売店または下記記載の株式会社 IKK 本社もしくは各営業所などにお申しつけください。

十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となりますので取扱説明書に記載されている以外の部品の取り付け・取り外しは行わないでください。

札幌営業所	〒003-0834 北海道札幌市白石区北郷4条 2-3-15 TEL 011-807-4141 FAX 011-872-6901
仙台営業所	〒984-0002 宮城県仙台市若林区卸町東 1-1-14 TEL 022-231-0170 FAX 022-238-9181
東京営業所	〒110-0003 東京都台東区根岸 5-13-16 TEL 03-5824-3588 FAX 03-5824-3580
横浜営業所	〒240-0002 神奈川県横浜市保土ヶ谷区宮田町 1-3-1 TEL 045-340-2257 FAX 045-340-2259
名古屋営業所	〒454-0869 愛知県名古屋市中川区荒子 2-128-3 TEL 052-364-0385 FAX 052-364-0386
金沢営業所	〒920-0363 石川県金沢市古府町 1-27 TEL 076-269-2426 FAX 076-269-2436
大阪営業所	〒577-0015 大阪府東大阪市長田 2-12-15 TEL 06-6747-9030 FAX 06-6784-6140
広島営業所	〒731-5109 広島県広島市佐伯区石内北 1-4-30 TEL 082-275-5093 FAX 082-941-0583
福岡営業所	〒816-0912 福岡県大野城市御笠川 4-11-24 TEL 092-504-3246 FAX 092-504-3256

202305



本社／〒410-0001 静岡県沼津市足高 396-59
TEL 055-922-8811 FAX 055-922-2880

下記ホームページにて弊社最新情報をお届けしています。

<http://www.diamond-ikk.com>

